

会者十五名

希声、英和、赤羽、平沙、好葉、三千春、杉雨、水也、草二、午

二、玉泉子 (各1句)。

山形三昧句稿 (七月二十四日 (俳句14句)

63

会者九名、七月二十五日 会

者十七名)

白潮、新二郎、江二路、新松子、葉鼓、鉛人、絹亮、尚之、椋坡
玲波、碧星、午子、悦太郎、碧梧桐 (各1句)。

大館三昧句稿 (七月二十七日 (俳句10句)

64

会者十七名)

まんさく、香舟、鳴子、卜道、善知鳥、芳泉水、東洲、珀雲、万
年、遊美 (各1句)。

六号評壇

(合評)

芥子庵、古 65 ~ 66
原草、直哉

消息

(通信文)

小村烏巢人
ほか21名

Gペン

(消息)

碧梧桐 71 ~ 72

消息(つゞき)

(消息)

早川昇 72

逗子より

(消息)

笑風 72

東京俳三昧日取り案内

大阪俳三昧九月例会案内

広告

(74 ~ 76)

『いろは帖』(三昧発行所)。三越呉服店、河東碧梧桐著『画人無

村』(中央美術社)。

(以下次号)

東京三味句稿

(俳句30句)

8~11

雑詠

(俳句203句)

26~43

鑑蓮社の会(七月三日 会 (俳句4句)

8

大阪一英吉更(2句)ほか9名(16句)。幾内一今井六石(3句)ほか8名(16句)。東海一玉越杜宇(3句)ほか6名(12句)。東

者六名)

瘠也、小涛、阿伽陀、時処人(各1句)。

東陽寺の会(七月四日 会 (俳句2句)

8

山一古谷一露(5句)ほか15名(25句)。北陸一山口向紫宇(1句)ほか13名(18句)。北海一小川寿々夢(1句)、下国季一(9句)。山陰山陽一風流軒晴天(1句)ほか3名(4句)。四国一

者三名)

喜作(1句)、正禪子(1句)。

海紅堂の会(七月十日 会 (俳句8句)

9

西可長(1句)。近藤些佳絵(2句)。九州一山下露草(2句)ほか7名(11句)。台湾一毛利天仙果(2句)ほか2名(4句)。朝

者十一名)

古原草、喜作、正禪子、藍泉、鬼骨、揺泉、蕞爾、碧梧桐(各1句)。

1句)。

向山荘の会(七月十一日 会 (俳句5句)

10

句)ほか13名(22句)。

会者六名)

五六、鬼骨、鳥村、台水、碧童(各1句)。

堀の内偶会(七月十九日 会 (俳句4句)

10

奥羽見物(続) (紀行文) 喜谷良哉・ 44~56
小沢忠兵衛

会者五名)

瑾子、清夫、満吉、碧梧桐(各1句)。

赤い実の会(七月十七日 会 (俳句7句)

11

緑陰漫筆(1) (隨筆) 風間直得 57~59

会者七名)

椰子樹、寒骨、阿伽陀、一鳴、五六、笑風、碧梧桐(各1句)。

創造劇へ渦まく(8)

(演劇評)

細谷雄太

19~22

ソフワーにて

(随想)

(碧梧桐)

23

前号より

(句評)

碧梧桐

24~25

磨剣、忍非郎、滴水、松郎、吉更、黄石、呂牛、鴻丘、刀三、三壺、丘の家、光畝女、栗炊居、東天紅、續緼、障東、呂雅久、游魚、雀背(各1句)。

62

創造劇へ渦まく(7)

(演劇評)

細谷雄太

14

鹿兒島三昧句稿(六月十五日)

(俳句20句)

58

ソフワーにて

(隨想)

(碧梧桐)

27

会者二十五名、六月二十六日

前号より

(句評)

(碧梧桐)

28

会者三十五名、六月二十八日

雑詠

(俳句198句)

30

会者十二名)

幾内—松宮磨劍(2句)ほか22名(53句)。東海—代田逸刀(5句)ほか7名(10句)。東山—遠藤絢也(5句)ほか8名(16句)。

北陸—小林烏啼(3句)ほか8名(10句)。北海—下国季一(6句)。

山陰山陽—兼崎地橙孫(2句)ほか4名(4句)。四国—平野菜城(1句)ほか5名(6句)。九州—平田畔歩(1句)ほか6名(7句)。

台湾—阪元呑空(2句)。朝鮮—田村皂角子(2句)ほか3名(4句)。

滿洲—小村鳥巢人(1句)ほか9名(15句)。

支那—島津四十起(3句)。米國沙市—村岡鬼堂(1句)ほか5名(5句)。

東京—井出台水(3句)。谷口喜作(2句)、河東碧梧桐(14句)ほか8名(15句)。

奥羽見物

(紀行文)

喜谷良哉・小沢忠兵衛

48

大阪三昧句稿(六月十二日・二十日・七月一日 鉄眼寺の会、六月三十日 淡路屋の会)

(俳句40句)

56

57

游魚、東天紅、續縵、栗炊居、白夢、持露、吉更、雀背、瀉丘、忍非郎、呂牛、燦浪、十四楼、清水源、磨劍、巫人、滴水、善夫、呂雅久、碧梧桐(各1句)。

笑村、午二、つる女、好夢、好葉、洞路、玲吉、赤羽、露草、水也、銀丁子、草二、青島、真一路、無元、三千春、莫秋、五雲、玉泉子、碧梧桐

伝通雜信

(感想)

芥子庵生

60

三昧同人展覽會規定

消息

(通信文)

木原南瑤ほか23名

大阪三昧會

62

Gペン

(消息)

碧梧桐

69

暑中見舞

大阪三昧會

(70)

東京俳三昧日取り案内

(70)

大阪俳三昧八月例会案内

(70)

19号(大正15年9月1日発行)

72

表紙

吉田蔵沢遺墨

扉

碧梧桐

扉裏

目次

我等の立場 第九講

(表紙繪)

(卷頭言)

(評論)

河東碧梧桐

其五 几董宛

其六 宛名なし

大阪三昧句稿(五月八日 会 (俳句21句)

56 ~ 57

者十四日、同十六日、会者十

五名、同二十九日、会者八名)

鴻丘、丘の家、持露、呂雅久、滴水、續繩、栗炊居、刀三、磨

劍、忍非郎、十四楼、游魚、雀背、清水源、松郎、馬行、雨郷、

東天紅、為城、春秋楼、吉更(各1句)。

消息

(通信文)

安田玉泉ほ 58 ~ 64

か24名

Gペン

(消息)

碧梧桐 65

大阪三昧社通信

(消息)

○ 碧梧桐 65

東京俳三昧日取り案内

大阪俳三昧六月例会案内

広告

(67 ~ 68)

『いろは帖』(三昧発行所)、うさぎや。

18号(大正15年8月1日発行)

69頁

万葉集の考察

東京俳三昧稿

(俳句42句)

9 ~ 13

鑑蓮社の会(六月四日 会 (俳句5句)

9

者五名)

時処人、揺泉、小涛、阿伽陀、碧梧桐(各1句)。

雛掌舎の会(六月二十六日 (俳句4句)

9

会者五名)

笑風、藍泉、涼子、寒骨(各1句)。

東陽寺の会(六月六日 会 (俳句9句)

10

者十名)

喜作、五六、鈴華、鳥村、魚石、真己、大也、既死、卍禪子

(各1句)。

海紅堂の会(六月十日 会 (俳句8句)

11

者十名)

台水、藍泉、喜作、鴻丘、叢爾、鈴華、卍禪子、碧梧桐(各1

句)。

向山荘の会(六月十二日 (俳句9句)

12

会者十名)

笑風、水洞子、叢爾、鴻丘、良雄、五六、鬼骨、藍泉、碧梧桐

(各1句)。

赤い実の会(六月十九日 (俳句7句)

13

会者八名)

喜作、叢爾、幸雄、涼子、五六、笑風、碧梧桐(各1句)。

○

(表紙絵)

吉田蔵沢遺墨 表紙

○

(巻頭言)

碧梧桐 扉

目次

扉裏

我等の立場 第八講

(評論)

河東碧梧桐 1 ~ 8

禪子、碧梧桐(各1句)。

向山荘の会(五月八日 会 (俳句6句)

者六名)

椰子樹、鬼骨、鈴華、水洞子、藍泉、碧梧桐(各1句)。

赤い実の会(五月十五日 (俳句4句)

会者二名)

椰子樹、一鳴、笑風、碧梧桐(各1句)。

海紅堂の会(五月十日 会 (俳句9句)

者十名)

藍泉、台水、鬼骨、絹亮、龍雄、時処人、卍禪子、阿伽陀、碧

梧桐(各1句)。

雛掌舎の会(五月二十二日 (俳句10句)

会者十名)

古原草、喜作、藍泉、叢爾、洋吉郎、鬼骨、忍非郎、笑風、寒

骨、碧梧桐(各1句)。

紅葉山荘偶会(五月十四日 (俳句5句)

会者五名)

藍泉、鬼骨、柿園、台水、碧梧桐(各1句)。

大番町偶会(五月二十九日 (俳句7句)

会者六名)

熊谷、一茎草、泡村、昌甫、瑾子、清夫、碧梧桐(各1句)。

創造劇へ渦まく(6)

(演劇評)

細谷雄太

14

一夏寸信(7)

(消息)

小沢碧童

19

前号より

雑詠

(俳句224句)

22

幾内一松宮磨劍(3句)ほか19名(37句)。東海一代田逸刀(7

句)ほか15名(30句)。北陸一市野鮎川(3句)ほか2名(2句)。

北海一下国季一(6句)。山陰山陽一山本十八霜(2句)ほか2

名(2句)。四国九州一木原南瑤(2句)ほか11名(16句)、台湾

一毛利天仙果(3句)、阪元吞空(2句)。朝鮮一田村皂角子(2

句)ほか4名(7句)。満洲一南半日村(2句)ほか13名(21句)。

支那一島津四十起(7句)、大島葎花(4句)。東京一風間直得

(3句)、遠藤古原草(1句)、井手台水(3句)、河東碧梧桐(15

句)ほか15名(44句)。

にはたづみ

(散文)

谷口喜作

41

蘭亭遺稿 前後二編

(紹介)

(碧梧桐)

47

ソフワ一にて

(随想)

(碧梧桐)

48

白反楼散録

(随想)

古原草

49

病床手記

(随想)

金子夜潮

51

伊香保より

(消息)

笑風・寒骨

52

蕪村の手紙

(資料紹介)

碧梧桐

53

東京渋谷良英氏所蔵

其一 几董宛

其二 是岩宛

其三 宛名なし

其四 梅亭宛

○ 宛名署名なし (※三三四)
大阪野々村氏蔵

○ 几董宛 (※一五)

○ 宛名署名なし

名古屋加藤霞村氏蔵

○ 恕瑟宛 (※二六一)

名古屋青木隆之助氏蔵

○ 馬南 (大魯) 宛 (※九六)

丹波沼貫有田孫八郎氏蔵

○ 有田孫八宛 其一 (※二四七)

○ 〃 其二 (※二四五)

○ 〃 其三 (※二四六)

○ 〃 其四 (※二五〇)

○ 〃 其五 (※二四九)

○ 〃 其六 (※二四八)

東京市島謙吉氏蔵

○ 宛名なし (※三五二)

大阪三昧社通信

(通信)

大阪三昧社

49

大阪俳三昧稿 (白蓮庵の会・

(俳句9句)

50

鉄眼寺の会)

吉更、游魚、磨劍、清水源、東天紅、忍非郎、栗炊居、續縹、雀

背 (各1句)。

消息

(通信文)

代田逸刀ほ

51~55

Gペン

(消息)

碧梧桐

56

東京俳三昧日取り案内

大阪俳三昧六月例会案内

広告

うさぎや、『いろは帖』(三昧発行所)、『子規全集』全十五卷 (アルス)、三越呉服店。

小仏峠遠望

(裏絵)

風間直得

裏表紙

17号 (大正15年7月1日発行)

65頁

○

(表紙絵)

吉田蔵沢遺墨

表紙

○

(巻頭言)

碧梧桐

扉

目次

扉裏

我等の立場 第七講

(評論)

1~7

表現の問題・言葉の響き

東京俳三昧稿

(俳句59句)

8~13

鑑蓮社の会 (五月四日 会

(俳句7句)

8

者八名)

直得、鳥村、小涛、良松、時処人、阿伽陀、碧梧桐 (各1句)。

東陽寺の会 (五月六日 会

(俳句11句)

9

者十三名)

碧童、古原草、直得、喜作、絹亮、魚石、真己、宇佐美、龍雄、記

○ 目次

(巻頭言)	碧梧桐	扉
我等の立場 第六講	(評論)	河東碧梧桐 1~6
感受性の問題		扉裏

東京俳三昧稿	(俳句 33句)	7~10
鑑蓮社の会 (四月二日 会)	(俳句 3句)	7
者四名)		

秋里草 (1句)、小涛 (1句)、瘠也 (1句)。		7
東陽寺の会 (四月七日 会)	(俳句 3句)	7
者七名)		

紅紫楼 (1句)、魚石 (1句)、卍禪子 (1句)。		8
海紅堂の会 (四月八日 会)	(俳句 4句)	8
者七名)		

直得、卍禪子、阿伽陀、碧梧桐 (各1句)。		8
向山荘の会 (四月十日、会)	(俳句 5句)	8
者六名)		

直得、龍雄、鬼骨、藍泉、碧梧桐 (各1句)。		9
赤い実の会 (四月十七日)	(俳句 8句)	9
会者八名)		

直得、椰子樹、阿伽陀、達二、獅子宮、昇、笑風、碧梧桐 (各1句)。		10
雛掌舎の会 (四月二十四)	(俳句 4句)	10

墨

会者四名)

鈴華、大也、寒骨、碧梧桐 (各1句)。

中野偶会 (五月一日 会者 (俳句 6句)

六名)

瑾子、昌甫、清夫、泡村、湯淺、碧梧桐 (各1句)。

創造劇へ渦まく (5)

(演劇評)

細谷雄太

11~16

一夏寸信 (6)

(消息)

小沢碧童

17

前号より

(句評)

碧梧桐

18~19

雑詠

(俳句 187句)

20~36

幾内—藤原游魚 (3句) ほか17名 (42句)。 東海—玉越杜宇 (2句) ほか8名 (14句)。 東山—遠藤絢也 (2句) ほか7名 (12句)。

北陸—石塚碧郎 (1句) ほか4名 (8句)。 北海—下国秀一 (6句)。

山陰山陽—風流軒晴天 (1句)、山本十八霜 (1句)。 四国九州—平野菜城 (1句) ほか10名 (12句)。 台湾—阪元吞空 (2句) ほか2名 (3句)。 朝鮮—田村皐角子 (1句) ほか4名 (5句)。

満洲—川俣巨石 (1句) ほか14名 (15句)。 支那—島津四十四 (2句)、大島葎花 (4句)。 東京—風間直得 (4句)、井出台水 (4句)、国又叢爾 (4句)、早川昇 (6句)、河東碧梧桐 (14句) ほか11名 (17句)。

ソフアーにて (随想) (碧梧桐) 37

白反楼散録 (随想) 古原草 38~40

蕪村の手紙 (資料紹介) 碧梧桐 41~49

宮津黒田芝英氏蔵

山陰、山陽	(俳句 4句)	30
山本十八霜 (2句)、矢部砂舞路 (1句)、風流軒晴天 (1句)。		31
四国、九州	(俳句 4句)	31
大西可長 (1句)、平田畔歩 (1句)、比嘉時君洞 (2句)。		
台湾	(俳句 4句)	31
毛利天仙果 (2句)、阪元吞空 (2句)。		32
朝鮮	(俳句 5句)	32
牧野秋風嶺 (1句)、田村皂角子 (2句)、野村鴨原 (2句)。		
満洲	(俳句 20句)	33
中村不足 (5句)、石畔弦一郎 (2句)、阪元歌春 (1句)、古		34
市塔南 (1句)、武田山亀 (2句)、井上浩水、松村日出橋、安		
藤十歩老、中原美沙緒 (以上1句)、河地古草郎 (5句)。		
米国	(俳句 9句)	35
素青 (1句)、鬼堂 (2句)、淡影、冬村、玉兔、胡民、荻骨、		
石泥 (以上各1句)。		
東京	(俳句 43句)	35
風間直得 (3句)、谷口喜作 (2句)、西垣正禪子 (2句)、花		38
見達二 (3句)、国又蕞爾 (2句)、井出台水 (2句)、水野柿		
園 (1句)、早川昇 (6句)、荒井岩魚 (2句)、岡本五郎 (2		
句)、高橋晚甘 (1句)、田島絹亮 (1句)、河東碧梧桐 (16句)。		
ソフワーにて	(随想)	39
ひとり居	(随想)	40
郊外の家から	(随想)	41
		42
	安田玉泉	

「嵐の来る時」	(感想)	古原草	42
磯部より	(随想)	谷口喜作	43
大阪三昧会通信	(消息)	○	44
同人評論 — 小沢碧童 —	(評論)		45
無題	(感想)	谷口喜作	45
人としての碧童さん	(感想)	西野藍雨	46
想ひ出話	(回想)	碧梧桐	48
前号正誤	(俳句 11句)		51
大阪俳三昧稿	(俳句 11句)		52
吉更、磨剣、游魚、雀背、清水源、喜美、六石、東天紅、冬青、			
忍非郎、栗炊居 (各1句)。			
消息	(通信文)	松根寺山廬	53
		他18名	57
Gペン	(消息)	碧梧桐	58
東京俳三昧日取り案内			
大阪俳三昧五月例会案内			
広告			
『子規全集』全十五卷(アルス)、うさぎや、『いろは帖』(三			
昧発行所)、『日本俳書大系』(日本俳書大系刊行会)。			
小仏峠遠望	(裏絵)	風間直得	裏表紙
16号 (大正15年6月1日発行)			56頁
○	(表紙絵)	吉田蔵沢遺	表紙

笑風、椰子樹、達二、田柿、茶人、小涛、阿伽陀、碧梧桐（各1句）。

一夏寸言（5）
前号より
（句評）
碧梧桐
21 ~ 22

東陽寺の会（三月七日）（俳句8句）

（消息）
小沢碧童
20

会者十五名

雑詠
（俳句173句）
23 ~ 38

直得、喜作、紅紫楼、青雲、鳥村、達二、巳禪子、碧梧桐（各1句）。

幾内
（俳句40句）
23 ~ 26

海紅堂の会第一夜（二月）（俳句5句）

藤原游魚、松宮磨劍、山口忍非郎、荻原東天紅、清水源、今井六石（以上2句）、今井喜美（8句）、池沢栗炊居、吉永壺音、岡崎城雨郎（以上2句）、西原央春（3句）、竹内呂雅久（2句）、館桑堂（2句）、有沢木染月（1句）、長尾績縵（2句）、長谷川持露、加能へくそかづら、西條檳榔子、小野冬青（以上1句）。

十日 会者六名

東海
（俳句17句）
26 ~ 28

絹亮、達二、田柿、阿伽陀、碧梧桐（各1句）。

代田逸刀（3句）、金子夜潮（4句）、玉越杜宇（2句）、口田朴也（2句）、橋田沮蹙雲、持田江南、鵜之沢真砂桜（以上1句）、中村而郎（2句）、高田碧洞（1句）。

海紅堂の会第二夜（二月）（俳句12句）

東山
（俳句14句）
28 ~ 29

十一日 会者十二名

直得、喜作、絹亮、叢爾、龍雄、五六、達二、田柿、晚甘、鳥巢人、鋤雲、碧梧桐（各1句）。

阿部香舟（2句）、浅井小魚（3句）、高橋揺泉（1句）、藤井要村（1句）、森元雪堂（2句）、遠藤絢也（3句）、松森放光路（1句）、伊沢松林（1句）。

向山荘の会（三月十三日）（俳句6句）

北陸
（俳句7句）
29 ~ 30

会者八名

直得、五六、鬼骨、古原草、藍泉、碧梧桐（各1句）。

市野鮎川（2句）、渡辺星一路（1句）、宇佐美峙三楼（2句）、清水面棟（2句）。

赤い実の会（三月二十日）（俳句5句）

北海
（俳句6句）
30

会者 六名

五六、阿伽陀、寒骨、小涛、笑風（各1句）。

下国季一（6句）。

雛掌舎の会（三月二十七日）（俳句3句）

（演劇評）
細谷雄太
13 ~ 19

会者 三名

笑風、五六、寒骨（各1句）。

創造劇へ渦まく（4）
（寸言）
19

（寸言）

（寸言）

（寸言）

四国、九州 (俳句11句) 36 ~ 37

平野菜城 (1句)、近藤些屋絵 (2句)、香西冷響、松田幽耳、

木原南瑤、北村銀竹、大西可長、藤崎芳比呂 (以上1句)、塩

田赤羽 (2句)。

台湾 (俳句3句) 37

毛利天仙果、阪元吞空、近藤幽香 (各1句)。

朝鮮 (俳句8句) 37

牧野秋風嶺、広瀬夙男、田村皐角子 (以上2句)、巖淵山与水

(1句)、久米慈雨楼 (1句)。

滿洲 (俳句15句) 38 ~ 39

河地古草郎 (3句)、平井羊齒白、南半日村、川俣巨石 (以上1

句)、山村与詩夫 (2句)、武田山龜、小川醉陽、井上浩水、阪

元歌春、安藤十步老、東斗南天、中原美沙緒 (以上1句)。

支那 (俳句4句) 40

島津四十起 (2句)、大島葎花 (2句)。

東京 (俳句37句) 40 ~ 43

風間直得 (3句)、遠藤古原草 (1句)、木下笑風 (1句)、井

出台水 (2句)、国又蕞爾 (1句)、大塚五六 (1句)、本多冬

城 (1句)、和達瑾子 (2句)、和達清夫 (2句)、高橋泡村 (1

句)、鈴木守箭 (2句)、荒井岩魚 (1句)、稲垣壽 (2句)、水

野柿園、谷口喜作、武田龍雄、河崎鬼骨、西垣七禪子 (以上1

句)、河東碧梧桐 (12句)。

哀愁 (散文) 脇地資郎 44 ~ 54

ソフワーにて (消息) 55

句の添削に就いて―葉吉氏に― (評論) 碧梧桐 56 ~ 57

大阪俳三昧稿 (白蓮庵の会) (俳句12句) 58

玉造の会)

清水源、雀背、忍非郎、續緇、壺音、東天紅、吉更、湯花村、楽

鳥、垂泉、磨劍、栗炊居 (各1句)。

消息 (消息) 小林鳥村ほか18名 59 ~ 63

Gペン (消息) 碧梧桐 64

東京俳三昧日取り案内 (65)

大阪俳三昧四月例会案内 (65)

広告 (66 ~ 70)

三越呉服店、『日本俳書大系』(日本俳書大系刊行会)、『いろは

帖』(三昧発行所)、新栄社製本所、うさぎや。

15号 (大正15年5月1日発行) 58頁

○ (表紙絵) 吉田蔵沢遺墨 表紙

○ (巻頭言) 碧梧桐 扉

目次 扉裏

我等の立場 第五講 (評論) 河東碧梧桐 1 ~ 6

凡人礼讃

東京俳三昧稿 (俳句47句) 7 ~ 12

鑑蓮社の会 (三月七日) (俳句8句) 7

会者八名)

直得、達二、好母、信雄、茶人、時処人、清人、小涛、阿伽陀、笑風、碧梧桐(各1句)。

東陽寺の会(二月七日 会 (俳句6句) 9

者十三名)

喜作、葦爾、既死、青雲、卍禪子、碧梧桐(各1句)。

海紅堂の会第一夜(二月 (俳句7句) 10

十日 会者十名)

直得、喜作、藍泉、鬼骨、龍雄、阿伽陀、碧梧桐(各1句)。

海紅堂の会第二夜(二月 (俳句6句) 11

十一日 会者七名)

喜作、鬼骨、卍禪子、絹亮(以上1句)、碧梧桐(2句)。

赤い実の会(二月二十日 (俳句9句) 12

会者十二名)

古原草、喜作、直得、藍泉、阿伽陀、撫角、達二、笑風、碧梧桐(各1句)。

桐(各1句)。

雛掌舎の会(二月廿七日 (俳句4句) 13

会者四名)

葦爾、達二、寒骨、碧梧桐(以上1句)。

創造劇へ渦巻く(3) (演劇評) 細谷雄太 14

無題 (消息) 谷口喜作 21

一夏寸信(4) (消息) 小沢碧童 25

前号より (句評) 碧梧桐 26

雑詠 (俳句160句) 28

幾内 (俳句36句) 28

藤原游魚、松宮磨劍、吉永壺音(以上1句)、山口忍非郎(2句)、荻原東天紅(3句)、池沢栗炊居(2句)、清水源(2句)

林雀背、小野冬青、中西白浪、寺内草一(以上1句)、今井六

石(2句)、今井喜美(6句)、西原央春(2句)、長尾績縹(2

句)、錦桑堂、岡崎城雨郎、曾田一劍子、西條檳榔子、長谷川

持露(以上1句)。

東海 (俳句19句) 31

玉腰杜宇(2句)、岡舞子(3句)、青山野李瓶(1句)、代田

逸刀(4句)、口田朴也(1句)、関根海豊(2句)、橘田沮蹉

雲(2句)、高田碧洞、持田江南、石川桑葉、鶉之沢真砂桜(以

上1句)。

東山 (俳句11句) 33

泉珀雲、阿部香舟、高見巨鬼工、藤井如水(以上1句)、藤井

要村(2句)、高橋揺泉(1句)、鎌手白映(1句)、遠藤絢也

(2句)、両角福(1句)。

北陸 (俳句8句) 34

市野鮎川(4句)、渡部傘露、渡部星一路、本田青銭、宇佐美

峙三樓(以上1句)。

北海 (俳句4句) 35

下国季一(4句)。

山陽、山陰 (俳句4句) 35

風流軒晴天(1句)、松金指月堂(1句)、山本十八霜(2句)。

米慈雨楼 (2句)、加藤山楼 (1句)、広瀬夙男 (1句)。									
滿洲 (俳句9句)									
南半日村 (3句)、川俣巨名 (2句)、山村与詩夫、東斗南天、石畔弦一郎、平井羊齒白 (以上1句)。									
東京 (俳句29句)	42	44							
風間直得 (5句)、国又最爾 (2句)、井出台水 (3句)、蛭子屋勇 (2句)、佐野阿伽陀 (1句)、花見達二 (2句)、荒井岩魚 (1句)、柏木椰子樹 (2句)、本多冬城 (3句)、鈴木守箭 (1句)、水野柿園 (1句)、河東碧梧桐 (6句)。									
同人評論—喜谷六花—	45	54							
断片語 (評論)	45	47	花見達二						
六花讚 (評論)	47	48	岡崎城雨郎						
六花氏 (感想)	48	49	映紫楼						
六花さん (感想)	49		泉珀雲						
六花先生 (評論)	49	51	田島絹亮						
無題 (感想)	51		谷口喜作						
生活と句 (句評)	52		竹田龍雄						
黙つてゐる人 (評論)	53	54	碧梧桐						
大阪三昧会通信 (通信)	54		栗炊居						
雪見酒 (—蕪村調査旅行—) (隨筆)	55	58	碧梧桐						
真と贋	55								
三井寺	55	56							
続本蕪村	56	57							
宮津の雪									
小浜の雪	57	58							
掉尾の酒	58								
大阪俳三昧句稿 (例会二夜) (俳句14句)	59								
淡路屋の会二夜									
游魚、東天紅、磨劍、巫人、忍非郎、續繼、吉更、垂泉、清水源、壺音、雀背、布一、栗炊居、碧梧桐 (各1句)。									
消息 (消息)	60	63	原鈴華他11名						
Gペン (消息)	64		碧梧桐						
東京俳三昧日取り案内 (65)									
大阪俳三昧三月例会案内 (66)									
広告 『いろは帖』 (三昧発行所)、新栄社製本所、うさぎや。 (66)									
14号 (大正15年4月1日発行) 64頁									
○ (表紙絵) 吉田蔵沢遺墨 表紙									
○ (巻頭言) 碧梧桐 扉									
目次 扉裏									
内藤鳴雪翁 (回想) 碧梧桐 1									
東京俳三昧稿 (俳句43句) 8									
鑑蓮社の会 (二月六日) (俳句11句) 8									
会者十五名									

- 海紅堂の会第一夜（一月）（俳句8句） 12
 十日 会者十二名
 直得、台水、椰子樹、鳥村、青雲、達二、蘭聚、碧梧桐（各1句）。
- 海紅堂の会第二夜（一月）（俳句8句） 13
 十一日 会者十二名
 台水、古原草、笑風、不句、鈴華、龍雄、達二、碧梧桐（各1句）。
- 赤い実の会（一月十六日）（俳句7句） 14
 会者十名
 直得、椰子樹、達二、阿伽陀、好母、笑風、碧梧桐（各1句）。
- 創造劇へ渦巻く（2）（演劇評） 15
 細谷雄太 15
 20
- 碧梧桐 20
 花見達二 21
 26
- ある旅（散文）
 小沢碧童 28
 29
 30
- 一夏寸信（3）（通信）
 碧梧桐 29
 30
- 前号より（句評）
 栗炊居他 30
- 前号正誤（俳句14句）
 31
 34
- 雑詠（俳句143句）
 31
 44
- 幾内（俳句40句）
 31
 34
- 藤原游魚、松宮磨剣、荻原東天紅（以上2句）、林雀背（1句）
 吉永壺音（1句）、大友巫人（3句）、長尾續繼、山口忍非郎、
 池沢栗炊居（以上2句）、英吉更（1句）、今井六石（3句）、
 今井喜美（7句）、笹井七堂（1句）、館桑堂（1句）、岡崎城
 雨郎、土岐荏苒花（以上2句）、西原央春（3句）、中西白浪、
- 曾田一劍子、綾木紅潮（以上1句）。
 東海（俳句20句） 34
 36
 玉越杜宇（3句）、岡舞子（1句）、井林暮鳥（1句）、代田逸
 刀（4句）、金子夜潮（3句）、口田朴也（2句）、橋田沮蹙雲
 （1句）、鶴之沢真砂桜（1句）、中村而郎（2句）、伊藤東一路
 （1句）、高田碧洞（1句）。
- 東山（俳句13句） 36
 37
 泉珀雲（2句）、木内柳陀、高橋揺泉、寺田啄味（以上1句）、
 阿部香舟、藤井要村、鎌手白映、代情イハホ（以上2句）。
- 北陸（俳句5句） 37
 38
 市野鮎川（2句）、本多青錢、渡辺星一路、渡辺傘路（以上1
 句）。
- 北海（俳句4句） 38
 下岡季一、秦破魔、竹内映紫楼（以上2句）、山本十八霜（1
 句）、松金指月堂（1句）。
- 四国九州（俳句11句） 39
 40
 平野菜城（2句）、松田幽耳（1句）、香西冷響（1句）、木原
 南瑤（2句）、近藤些佳絵（1句）、武智誠蔵（1句）、大西可
 長（3句）。
- 台湾（俳句4句） 40
 毛利天仙果（3句）、近藤幽香（1句）。
- 朝鮮（俳句8句） 40
 41
 田村貞角子、浦登、岩淵山与水、牧野秋風嶺（以上1句）、久

野村鴨原 (3句)。			
滿洲	(俳句 9句)		40
平井羊齒白、中原美紗緒、川俣巨石、中村不足 (以上 2句)、東斗南天 (1句)。			
支那	(俳句 3句)		41
島津四十起 (3句)。			
米國	(俳句 1句)		41
勝見旭子 (1句)。			
東京	(俳句 37句)		41 ~ 44
風間直得 (4句)、遠藤古原草 (2句)、柏木椰子樹 (2句)、井手台水 (3句)、大塚五六 (2句)、荒井岩魚 (3句)、花見達二 (2句)、鈴木守箭 (3句)、佐野阿伽陀 (2句)、武田龍雄 (2句)、水野柿園 (1句)、河東碧梧桐 (13句)。			
高松夜話	(消息)	碧梧桐	45 ~ 49
健康の裏書き			
明珍の秘蔵			
夜の栗林公園			
寒山拾得			
浪花太夫			
三倉屋			
梅亭の妻	(研究)	西村燕々	50
大阪三昧句稿 (淡路屋の会)	(俳句 13句)		51
二夜 会者廿四名)			

磨劍、雀背、東天紅、栗炊居、清水源、忍非郎、巫人、續蘊、吉更、垂泉、呂雅久、七堂、碧梧桐 (各 1句)。			
消息	(通信)	鎌手白映他 21名	52 ~ 56
○	(消息)	水野柿園	57
Gペン	(消息)	碧梧桐	58
東京俳三昧日取り・大阪俳三昧例会案内			(59)
廣告			(60 ~ 63)
『いろは帖』(三昧発行所)、三越呉服店、新栄社製本所。			
黒田忠次郎著『嵐の来る時』(文正堂出版部)。			
13号 (大正15年3月1日発行)			61頁
○	(表紙絵)	吉田蔵沢遺墨	表紙
○	(巻頭言)	碧梧桐	扉
目次			扉裏
我等の立場 第四講	(評論)	河東碧梧桐	1 ~ 9
絵画化・音楽化			
東京俳三昧稿	(俳句 41句)		10 ~ 14
東陽寺の会 (一月七日)	(俳句 18句)		10 ~ 11
会者二十一名)			
古原草、直得、椰子樹、喜作、鬼骨、鳥村、達二、五六、阿伽陀、蘭聚、座禪堂、紅紫楼、波風、既死、卍禪子、笑風、藍泉、碧梧桐 (各 1句)。			

海紅堂の会第三夜(十二月) (俳句9句)

11

十二日 会者九名)

直得、喜作、鈴華、絹亮、龍雄、青雲、星海、鬼骨、碧梧桐、
(各1句)。

赤い実の会(十二月十九日) (俳句7句)

12

会者九名)

古原草、椰子樹、可一、蘭聚、阿伽陀、寒骨、笑風(各1句)。

創造劇へ渦巻く傾向(1)

(演劇評)

細谷雄太

13~18

Aサンの話(1)

(散文)

遠藤古原草

19~24

一、セニヨリタ

19~20

二、金が呼ぶ話

A、

B、

C、

一夏寸信(2)

(通信)

小沢碧童

25

前号より

(句評)

碧梧桐

26~27

雑詠

(俳句156句)

28~44

畿内

(俳句32句)

28~31

山口葉吉(2句)、藤原游魚(1句)、松宮磨剣(2句)、池沢

栗炊居(3句)、中西白浪(1句)、長尾績綱、荻原東天紅、大

友垂人、林雀背(以上2句)、清水源、曾田一劍子、渡辺弘(以

上1句)、土岐荏苒花(2句)、今井六石(2句)、今井喜美(5

句)、岡崎城雨郎(2句)、綾木紅潮(1句)。

東海

(俳句15句)

31~32

玉越杜宇(3句)、岡舞子(2句)、口田朴也(2句)、代田逸

刀(4句)、橋田沮蹉雲(2句)、間宮梧一(1句)、大塚豊(1

句)。

東山

(俳句8句)

33

泉珀雲(2句)、阿部香舟(2句)、佐藤禾黄、藤井如水、鎌手

白映、為本鉛人(以上1句)。

北陸

(俳句9句)

34~35

市野鮎川(2句)、宇佐美起朝(3句)、渡部傘露、松田克、宇

佐美時三樓、本田青銭、渡辺星一路(以上1句)。

北海

(俳句5句)

35

下国季一(5句)。

山陰、山陽

(俳句5句)

35~36

竹内映紫樓(3句)、風流軒晴天(1句)、松金指月堂(1句)。

四国、九州

(俳句19句)

36~38

中広虚春(2句)、大西可長、橋野さくら、松田幽耳、生井羔

羊、鎌田零丁、山田南無子、山原微風、多田風到飛、向井倫一

致、松永膝磨、竹本諒以智、石原蘇来(以上1句)、木原南瑤

(2句)、安田玉泉(1句)、塩田赤羽(2句)。

台湾

(俳句4句)

38

毛利天仙果(1句)、阪元呑空(2句)、近藤幽香(1句)。

朝鮮

(俳句9句)

39

牧野秋風嶺(1句)、田村昌角子(2句)、岩淵山与水(3句)、

小沢碧童(3句)、風間直得(6句)、谷口喜作(3句)、田島絹亮(2句)、井手台水(2句)、原鈴華(3句)、西垣正禪子(2句)、柏木椰子樹(1句)、武田龍雄(2句)、俵田鶯子(1句) 鈴木守箭(2句)、小林玉鬼(1句)、毛利茶人(1句)、荒井 浄(2句)、河東碧梧桐(13句)。

方(新潮社)、鶴見祐輔著『思想・山水・人物』(大日本雄弁会)、うさぎや。

12号(大正15年2月1日発行)

58頁

路傍の人 (散文) 脇地資郎 37~54

○ (表紙絵) 吉田蔵沢遺墨 表紙

手帳の余白 (短文) 碧梧桐 55

○ (巻頭文) ○ 扉裏

大阪の大会 55

奥の間 55

我等の立場 第三講 (評論) 河東碧梧桐 1~7

銀閣寺 56

自己の仮托・感情の具象化 (俳句41句) 8~12

アイロニー 56

東京俳三昧稿 (俳句8句) 8

丹波の酒 56~57

東陽寺の会(十二月五日) (俳句8句) 8

売立目録 57

会者八名) 直得、絹亮、既死、正禪子、座禅堂、喜作、古原草、碧梧桐、(各1句)。

万さん 57~58

海紅堂の会第一夜(十二月十日 会者十一名)

ブルドッグの話 (散文) 笑風 58~60

古原草、喜作、笑風、正禪子、鈴華、絹亮(以上1句)、碧梧桐(3句)。

ハロウウィーンの話 (詩) 六石訳 60

海紅堂の会第二夜(十二月十一日 会者七名)

―米国マリオン、ハミルトン氏今秋十月発表―

海紅堂の会第二夜(十二月十一日 会者七名)

消息 (通信文) 小村烏巢人他15名 61~63

直得、晚甘、椰子樹、洋吉郎、鳥村、鳥堂(以上1句)、碧梧桐(2句)。

Gペン (消息) 直得、喜作、碧梧桐 64~65

東京俳三昧日取り案内 (66)

海紅堂の会第二夜(十二月十一日 会者七名)

広告

『いろは帖』(三昧発行所) 生田春月著『詩の作り方』(新潮社)

金子薫園著『歌の作り方』(新潮社)、沼波瓊音著『俳句の作り

桐(2句)。

好母、時処人、政二郎、巨蘭聚、椰子樹、阿伽陀、蕞爾、寒骨、笑風(各1句)。

雛掌舎の会

(俳句2句)

13

(十一月廿八日 会者二名)

寒骨、碧梧桐(各1句)。

童庵偶会

(俳句3句)

13

(十一月廿九日 会者三名)

碧童、喜作、碧梧桐(各1句)。

見た!?

(感想)

風間直得

14

細ともし

(消息)

谷口喜作

16

技巧と表現

(評論)

田島絹亮

20

一夏寸信(1)

(通信文)

小沢碧童

22

前号より

(句評)

碧梧桐

23

大阪三昧会規約要領

(規約)

24

雑詠

(俳句122句)

25

幾内

(俳句24句)

25

荻原東天紅(2句)、今井六石(1句)、今井喜美(3句)、曾田

一劍子(1句)、長尾續縊(2句)、三森垂泉(1句)、池沢栗炊

居(2句)、中西白浪(1句)、西原央春(1句)、大友亜人(3

句)、松宮磨劍(2句)、有沢木染月(1句)、山口忍非郎(2

句)、館桑堂(2句)。

東海

(俳句8句)

27

口田朴也、代田逸刀(以上1句)、玉越杜宇(2句)、岡舞子、

伊藤東一路、鶉之沢真砂桜、橋田沮蹉雲(以上1句)。

東山

(俳句6句)

28

阿部香舟(2句)、寺田啄味(1句)、佐藤禾黄(1句)、西村

咲風子(2句)。

北陸

(俳句7句)

28

藤井波山、宇佐美起朝、渡部星一路、金子璧人(以上1句)、

市野鮎川(2句)、本田青銭(1句)。

北海

(俳句5句)

29

下岡季一(4句)、守田雨声(1句)。

南海

(俳句5句)

30

松金指月堂(1句)、三原南猿子(1句)、大西可長(2句)、

岩部紫牛子(1句)。

朝鮮

(俳句10句)

30

田村皐角子(1句)、牧野秋風嶺(3句)、岩淵山与水(2句)、

久米慈雨楼(2句)、野村鴨原(2句)。

満洲

(俳句10句)

31

中村不足(2句)、塩見岳府(1句)、川俣巨石(2句)、平井羊

齒白(2句)、山林与詩夫、東斗南天、城川半詩(以上1句)。

台湾

(俳句2句)

32

近藤幽香(1句)、阪本吞空(1句)。

上海

(俳句2句)

32

島津四十起(2句)。

東京

(俳句44句)

33

11号 (大正15年1月1日発行)

三森垂泉、渡部傘露(以上3句)、林 喬、代田逸刀、市川鮎川
今井六石、今井喜美女、小林玉鬼、山口忍非郎、松宮磨劍、塩見
岳府、坂本呑空、風流軒晴天、久米慈雨樓、牧野秋風嶺、岩部紫
牛子、橋田沮蹉雲、相生垣秋津、中西白浪(以上2句)、風間直
得(10句)、以下29名(1句)。

和露氏句集評

(句評)

芥子庵葉吉

33~35

○

(感想)

○

35

蕪村の書翰(4)

(資料紹介)

碧梧桐

36~39

大和上市町沢井清之氏所蔵

其一 几董宛(※五六)

其二 几董宛(※六三)

其三 几董宛(※六四)

其四 几董宛(※二一)

○

(案内)

○

39

消息

(消息)

渡部嫁ヶ君

40~42

他12名

Gペン

(消息)

碧梧桐

43

十二月三昧の日取り案内

広告

(45~49)

三越呉服店、松屋呉服店、うさぎや、河東碧梧桐著『子規の第
一步』(俳画堂)、『蕪村全集』(有朋堂書店)。

静物

(裏絵)

風間直得

裏表紙

(十一月廿一日 会者十名)

(俳句9句)

12

○

(表紙絵)

吉田蔵沢遺墨

表紙

○

(巻頭言)

碧梧桐

扉

目次

(1~2)

雪もよひ

(口絵)

細木原青起

(3)

我等の立場 第二講

(評論)

河東碧梧桐

1~8

感覺衝動・生活希求

東京俳三昧稿

(俳句37句)

9~13

海紅堂の会 第一夜

(俳句6句)

9

(十一月三日 会者六名)

直得、喜作、鬼骨、蕞爾、卍禪子、碧梧桐(各1句)。

海紅堂の会 第二夜

(俳句6句)

10

(十一月四日 会者七名)

絹亮、蕞爾、鈴華、羽双、龍雄、碧梧桐(各1句)。

東陽寺の会

(俳句4句)

10

(十一月八日 会者八名)

蕞爾、既死、卍禪子、碧梧桐(各1句)。

梅林寺の会

(俳句7句)

11

(十一月十四日 会者八名)

六花、古原草、卍禪子、冬城、紅潮、鈴華、龍雄(各1句)。

赤い実の会

(俳句9句)

12

前号より

(句評)

碧梧桐

38 } 39

自己催眠・自己信頼

三味雜詠

(俳句155句)

40 } 53

梅林寺の会(十月三日) 出席 (俳句4句) 七名)

河東碧梧桐(11句)、喜谷六花(4句)、遠藤古原草(2句)、谷

六花、喜作、鈴華、直得(各1句)。

口喜作(2句)、国又葦爾、蛭子屋勇、大塚五六、田島絹亮、下

海紅堂俳三昧(第一夜) 十月 (俳句3句)

国季一、平井羊齒白、代田逸刀、鈴木守箭、川俣鷗洲、野村鴨

九日 出席六名)

原、小山沐猴冠、大倉規矩(以上3句)、風間直得(10句)、以下

碧梧桐、古原草、龍雄(各1句)。

26名(2句)、37名(1句)。

海紅堂俳三昧(第二夜) 十月 (俳句7句)

三味前月句評

(合評)

田島絹亮、 54 } 55

十日 出席九名)

風間直得、

碧梧桐、五六、鬼骨、青起、羽双、龍雄、直得(各1句)。

蛭子屋勇。

東陽寺の会(十月十一日) 出 (俳句10句)

消息

(消息)

塩谷鶴平他 56 } 57

8名

席 十二名)

Gペン

(消息)

碧梧桐、 58

直得

子、直得(各1句)。

十一月三昧の日取り案内

雛掌舎の会(十月二十四日) (俳句6句)

直得洋画小品画会案内

出席七名)

○(鶏)

(挿絵)

○ (61)

五六、勇、鬼骨、笑風、寒骨、直得(各1句)。

10号(大正14年12月1日発行)

○(鬪牛)

(挿絵)

○ (13)

43頁

西班牙の鬪牛(3)

(解説)

大倉規矩

○

(卷頭言)

○ 扉裏

前号より

(句評)

碧梧桐

目次

三味雜詠 (俳句112句) 23 } 32

我等の立場 第一講

(評論)

河東碧梧桐 1 } 8

羊齒白、田村皂角子、川俣巨石、阿部香舟、泉珀雲、井出台水、

生田春月著『詩の作り方』（新潮社）、金子董園著『歌の作り方』（新潮社）、沼波瓊音『俳句の作り方』（新潮社）、『蕪村研究会叢書』第一編〜第七編、松屋呉服店。

9号（大正14年11月1日発行）

58頁

○	（巻頭言）	碧梧桐	扉
目次			（1）2
無量如来寿像（木喰上人作）	（挿絵）	風間直得	（3）
蕪村とは誰か（8）	（研究）	河東碧梧桐	1）12
東陽寺の会（九月五日）	出席		13
九名）			
六花、古原草、喜作、椰子樹、鳥村、柿園、龍雄、座禪堂、記禪子（各1句）。			
海紅堂俳三昧（第一夜）	九月		（俳句4句）
十日	出席五名）		14
碧梧桐、喜作、鬼頭、直得（各1句）。			
海紅堂俳三昧（第二夜）	九月		（俳句4句）
十一日	出席五名）		15
碧梧桐、記禪子、龍雄、直得（各1句）。			
海紅堂俳三昧（第三夜）	九月		（俳句7句）
十三日	出席八名）		16
碧梧桐、叢爾、椰子樹、鬼頭、記禪子、青雲、直得（各1句）。			
海紅堂俳三昧（第四夜）	九月		（俳句4句）
十四日	出席四名）		17
碧梧桐（2句）、龍雄（1句）、直得（1句）。			
赤い実の会（九月十九日）			（俳句4句）
出席五名）			18
碧梧桐、好母、笑風、直得（各1句）。			
七月十八日（出席六名）			（俳句5句）
羽双、柿園、椰子樹、なみ女、笑風（各1句）。			19
子規忌（於子規廬）	九月二十		（俳句20句）
日	出席二十二名）		20
碧梧桐、六花、碧童、古原草、喜作、椰子樹、冬城、記禪子、釜村、笑風、宇佐美、不句、寒骨、葵雨城、鬼骨、瀉丘、柿園、鳥村、龍雄、直得（各1句）。			
雛掌舎の会（九月二十六日）			（俳句9句）
出席九名）			22
碧梧桐、叢爾、椰子樹、五六、笑風、好母、柿園、寒骨、直得、（各1句）。			
雛掌舎の会（六月二十七日）	出席七名）		（俳句6句）
鬼骨、笑風、五六、涼子、寒骨、直得（各1句）。			23
○（闘牛）			（挿絵）
○			（24）
西班牙の闘牛（2）			（解説）
大倉規矩			24）34
錢秋			（散文）
谷口喜作			35）37
前号正誤			（俳句4句）
碧梧桐・六花			37

鳥村、龍雄、魚石、座禪堂、勇、卍禪子、直得（各1句）。

東陽寺偶会（第二夜 八月 （俳句6句） 16

九日 出席六名）

座禪堂、鳥村、昇龍、龍雄、青雲、卍禪子（各1句）。

東陽寺偶会（第三夜 八月 （俳句7句） 17

九日 出席八名）

喜作、鳥村、魚石、龍雄、座禪堂、卍禪子、直得（各1句）。

日暮里の会（第一夜 八月 （俳句5句） 18

十四日 出席 四名）

柿園、起朝、光業（以上1句）、藍泉（2句）。

日暮里の会（第二夜 八月 （俳句5句） 19

十五日 出席 五名）

喜作、勇、椰子樹（以上1句）、藍泉（2句）。

日暮里の会（第三夜 八月 （俳句4句） 20

十六日 出席 三名）

藍泉、直得（各2句）。

中野の会（八月廿九日 出席 （俳句7句） 21

八名）

瀉丘、蕞爾、喜作、椰子樹、鬼骨、柿園、直得（各1句）。

西班牙の闘牛 （解説） 大倉規矩 22 ~ 30

○（闘牛） （挿絵） ○ 脇地資郎 31 ~ 35

露骨な同類 （散文） 花見達二 36 ~ 38

白日断片（1） （散文）

ふゞき会俳三昧（秋田） （俳句22句） 39

第一夜（九月二日、会者 七名）（俳句7句）

冬城、柳陀、落葉、東畝、紫橋、追水、直得（各1句）。

第二夜（九月四日、会者十五名）（俳句15句）

冬城、香舟、落葉、柳陀、木紅、碧山楼、梧葉、紅車、汀石、

東畝、紫橋、追水、禾黄、咲風子、直得（各1句）。

前号より （句評） 碧梧桐 40 ~ 41

三昧雜詠 （俳句156句） 42 ~ 55

河東碧梧桐（9句）、喜谷大花（2句）、遠藤古原草（1句）、黒

田忠次郎（3句）、谷口喜作（4句）、大塚五六、原鈴華、河崎鬼

骨、国吉大也、市野鮎川、渡辺星一路、原秋甫、泉珀雲、阿部香

舟、斎藤落葉、牧野秋風嶺、渡辺傘露、金子璧人、井出台水、今

井喜美女、田村皁角子（以上3句）、風間直得（10句）、以下35名

（2句）、12名（1句）。

旅中のさま／＼ （消息） 碧梧桐 56 ~ 57

鏝鏢たる桜井翁―山中の風寝・蕪村の五百羅漢・

唯一の讃岐よりの書翰 （消息） 高沢坡柳他 8名 58 ~ 59

消息 （消息） 碧梧桐、直得 60 ~ 61

Gペン （消息） 十月三昧の日取り案内 （62）

碧梧桐先生銀婚式祝賀会案内 （63）

広告 （64 ~ 70）

『銀婚式記念碧梧桐百句選』（三昧発行所）直得洋画小品画会、

十二日 出席 七名)

碧梧桐、龍雄、五六、椰子樹、柿園、直得(各1句)。

日暮里の会(六月十五日 出 (俳句7句) 18

席 八名)

蕞爾、龍雄、五六、鬼骨、柿園、藍泉、直得(各1句)。

日暮里の会(七月十五日 出 (俳句8句) 19

席 十二名)

碧梧桐、蕞爾、達三、卍禪子、鬼骨、龍雄、藍泉、直得(各1句)。

入門者の手記 13・14 (評論) 風間直得 20~22

如星巢小記 (散文) 遠藤古原草 23~26

俳句問答 (評論) 黒田忠次郎 27~30

前号より (句評) 碧梧桐 31~32

三味雑詠 (俳句146句) 33~45

河東碧梧桐(11句)、花見達三(4句)、谷口喜作(2句)、染川

藍泉(3句)、国又蕞爾(3句)、龍鳥村(2句)、西垣卍禪子(2

句)、原鈴華(2句)、武田龍雄(3句)、田島絹亮、牧野秋風嶺、

山口忍非郎、粉河屋長、井出台水、坂元吞空、金子夜潮、下国季

一、佐藤禾黄、渡辺傘露、市野鮎川、今井喜美、高柴象外(以上

3句)、以下21名(2句)、24名(1句)、風間直得(9句)。

蕞村の書翰 (資料紹介) 碧梧桐 46~49

大津 吉住秀造氏所蔵

其一 梅亭宛

其二 騏道宛(※二六七)

西宮 額原退蔵氏所蔵

其一 季遊宛

其二 春坡宛(※一九七)

哀悼録 (追悼文) 碧梧桐 50

六花慰安・ゆうく逝く

消息 (消息) 兼崎地橙村 51~52

他12名

Gペン (消息) 碧梧桐、直得 53

九月三味の日取り案内 (54)

広告 (55~62)

平安堂、『銀婚式記念碧梧桐百句選』(三味発行所)、直得洋画

小品画会、新栄社製本所、『蕞村研究会叢書』第一編~第七編

三越呉服店。

8号(大正14年10月1日発行) 61頁

○ (巻頭言) 碧梧桐 扉

目次 (1~2)

ベニス(其三) (挿絵) (3)

蕞村とは誰か(7) (研究) 河東碧梧桐 1~14

前号正誤 14

東陽寺偶会(第一夜 八月七 (俳句7句) 15

日 出席 八名)

席 九名

碧梧桐、鳥村、五六、龍雄、羽双、柿園、笑風、直得(各1句)。

入門者の手記 11・12

(評論)

風間直得

24~26

前号より

(句評)

碧梧桐

27~28

三味雜詠

(俳句182句)

29~47

河東碧梧桐(10句)、遠藤古原草(2句)、花見達三(5句)、谷口

喜作(2句)、原鈴華、金子夜潮、中西白浪(以上4句)、島津四

十起、大塚五六、井出台水、平井羊齒白、久米慈雨楼、粉川屋長、

渡部傘露、松宮磨劍、牧野秋風嶺、荻原東天紅、林喬、小野冬青

今井六石、池沢栗炊居、宇佐美起朝、木原南瑤、安藤十步老、東

十四翁、武田山亀、小川醉陽、西村蘭女(以上3句)、以下 31名

(2句)、16名(1句)、風間直得(10句)。

蕪村の書翰(2)

(資料紹介)

碧梧桐

48~51

大阪 土居剛吉郎氏所蔵(其二)

其五 柳女宛(※一八八)

其六 几董宛(※ 四九)

其七 延年宛(※二五八)

其八 春坡宛(※一九八)

前号正誤

消息集

(消息)

52~53

Gペン

(消息)

碧梧桐、

54

直得。

八月三味の日取り案内

(55)

海紅堂俳三味(第三夜 七月 (俳句6句)

17

『三味』規定

(55)

広告

(56~61)

『銀婚式記念碧梧桐百句選』(三味発行所)、丹矢作画・碧梧

桐・一碧楼・游魚賛、俳三味小品展覧会、直得洋画小品画会、

三味団扇の会、『蕪村研究会叢書』第一編~第七編。

7号(大正14年9月1日発行)

53頁

○

(卷頭言)

碧梧桐

扉

目次

(1~2)

ベニス(其二)

(挿絵)

寺崎武男

(3)

蕪村とは誰か(6)

(研究)

河東碧梧桐

1~13

台水居俳三味(七月五日 出

(俳句9句)

14

席 十名)

碧梧桐、藍泉、径勇、五六、せみ、鬼骨、虫二、台水、直得(各

1句)。

海紅堂俳三味(第一夜 七月 (俳句7句)

15

十日 出席 九名)

碧梧桐、鳥村、喜作、五六、葵雨城、絹亮、直得(各1句)。

海紅堂俳三味(第二夜 七月 (俳句6句)

16

十一日 出席 六名)

碧梧桐、叢爾、鈴華、卍禪子、絹亮、柿園(各1句)。

海紅堂俳三味(第三夜 七月 (俳句6句)

17

移転通知

(住所録)

八田元夫。

72

蕪村の書翰(1)

(資料紹介)

碧梧桐

73
76

大阪 土居剛吉郎氏所蔵(其一)

其一 柳女宛(※一八四)

其二 几董宛

其三 几董宛(※六一)

其四 几董宛(※五)

新聞俳句募集(河東碧梧桐・風間直得共選)

上州四万より

犬

三昧雑感

御通知

Gペン

三昧団扇の会

七月三昧の日取り案内

「三昧」規定

維持会規定

広告

三越呉服店、蕪村研究会叢書 第一編〜第七編、平安堂。

○

(裏絵)

直得

裏表紙

6号(大正14年8月1日発行)

54頁

○

(巻頭言)

碧梧桐

扉

目次

(1) 2)

ベニス(其一)

(挿絵)

寺崎武男

(3)

蕪村とは誰か(5)

(研究)

河東碧梧桐

1) 17

前号正誤

梅林寺の会(六月六日 出(俳句10句)

席 十一名)

19

古原草、宇佐美、鳥村、叢爾、鈴華、卍禪子、龍雄、椰子樹、五

六、直得(各1句)。

海紅堂俳三昧(第一夜 六月(俳句7句)

八日 出席 八名)

碧梧桐、達二、叢爾、五六、龍雄、柿園、直得(各1句)。

20

海紅堂俳三昧(第二夜 六月(俳句11句)

九日 出席 十二名)

碧梧桐、古原草、喜作、鈴華、鳥村、叢爾、五六、勇、元夫、龍

21

海紅堂俳三昧(第三夜 六月(俳句9句)

十一日 出席十名)

碧梧桐、古原草、勇、青起、鈴華、五六、椰子樹、叢爾、直得

(各1句)。

赤い実の会(六月二十日 出(俳句8句)

(各1句)。

22

23

9

「三昧」規定

(87)

広告

(88~92)

新栄社製本所、カッフエー蛙、大西活版所、蕪村研究会叢書、
第一~第七。平安堂。

5号 (大正14年7月1日発行)

83頁

○ (巻頭言) 碧梧桐 扉
目次 (1~2)

○ (挿絵) 長瀬義郎 (3)

蕪村とは誰か (4) (研究) 河東碧梧桐 1~23

梅林寺の会 (五月二日 出席 (俳句7句) 八名) 24

碧梧桐、六花、宇佐美、椰子樹、五六、勇、直得 (各1句)。

海紅堂俳三昧 (第一夜 五月 (俳句8句) 八日 出席八名) 25

碧梧桐、五六、勇、叢爾、龍雄、柿園、青起、直得 (各1句)。

海紅堂俳三昧 (第二夜 五月 (俳句10句) 九日 出席十一名) 26

碧梧桐、古原草、喜作、鈴華、鳥村、五六、鬼骨、青起、龍雄、
直得 (各1句)。

海紅堂俳三昧 (第三夜 五月 (俳句5句) 十日 出席六名) 27

碧梧桐、鈴華、鳥村、草一、直得 (各1句)。

日暮里の会 (五月十五日 出席 (俳句9句) 席 十名)

席 十名)

碧梧桐、古原草、五六、鈴華、万禪子、柿園、龍雄、藍泉、直得
(各1句)。

赤い実の会 (五月十六日 出席十名) (俳句8句) 29

碧梧桐、五六、勇、鬼骨、叢爾、椰子樹、笑風、直得 (各1句)。

雛の掌の会 (五月二十三日 出席 (俳句10句) 十一名) 30

出席 十一名)

碧梧桐、天郎、五六、笑風、鬼骨、椰子樹、龍雄、柿園、寒骨、
直得 (各1句)。

入門者の手記 (評論) 風間直得 31~34

棧下雑記 (散文) 遠藤古原草 35~41

景象の中に生きる (句評) 黒田忠次郎 42~46

三昧雑詠 (俳句197句) 47~66

河東碧梧桐 (11句)、遠藤古原草 (3句)、黒田忠次郎、谷口喜作
原鈴華、金子夜潮、国又叢爾、牧野秋風嶺 (以上4句)、石原蘇

来、蛭子屋勇、松宮涼子、大塚五六、井出台水、島津四十起、水

野柿園、小野冬青、宇佐美起朝、浜巖紅蘭、渡部傘露、林喬、

山村九十九、市野鮎川、浅井小魚、松宮磨剣 (以上3句)、以下32
名 (2句)、32名 (1句)、花見達二 (4句)、風間直得 (11句)。

前号俳句合評 (合評) 原 鈴華、稻垣一鳴、67~72

松宮涼子、蛭子屋勇、

碧梧桐、宇佐美、椰子樹、龍雄、柿園、北冠星、直得(各1句)。

海紅堂俳三昧(第二夜 四月 (俳句10句)

十一日 出席十一名)

碧梧桐、古原草、喜作、鬼骨、青起、北枳、五六、勇、龍雄、直得(各1句)。

海紅堂俳三昧(第三夜 四月 (俳句4句)

十二日 出席五名)

碧梧桐、龍雄、柿園、直得(各1句)。

日暮里の会 (四月十五日 (俳句6句)

出席 七名)

五六、鬼骨、龍雄、柿園、藍泉、直得(各1句)。

赤い実の会 (三月廿一日 (俳句9句)

出席 十名)

碧梧桐、古原草、寒骨、五六、鬼骨、椰子樹、藍泉、笑風、直得

(各1句)。

赤い実の会 (四月十八日 (俳句6句)

出席 五名)

五六、椰子樹、柿園、笑風(以上1句)、直得(2句)。

雛の掌の会 (四月廿五日 (俳句8句)

出席 九名)

碧梧桐、勇、鬼骨、龍雄、五六、柿園、寒骨、直得(各1句)。

入門者の手記

ロシアン、バレエ(完)

(評論)

(演劇評)

風間直得

大倉規矩

27~29

30~42

棧下雜記

(散文)

遠藤古原草 43~48

桜の咲く頃

(散文)

黒田忠次郎 49~54

旅中の一日

(散文)

細木原青起 55~58

前号俳句合評

(合評)

喜谷六花、 59~61

木下笑風、

松宮寒骨、

国又叢爾、

蛭子屋勇。

三昧雜詠

(俳句187句)

62~81

河東碧梧桐(9句)、喜谷六花(3句)、小沢碧童(3句)、遠藤古

原草(2句)、風間直得(11句)、松宮寒骨(2句)、国又叢爾、林

喬、池沢栗炊居(以上4句)、木下笑風(2句)、島津四十起、水

野柿園、竹田龍雄(以上4句)、大塚五六(2句)、蛭子屋勇、毛

利天仙果(以上4句)、柏木椰子樹(1句)、織田桑梨果、渡部傘

露、井出台水、山村九十九、高比羅清、金子夜潮、松宮磨劍、三

森垂泉、坂元吞空、平井羊齒白、石原蘇来、今井六石、橘田沮蹉

雲(以上3句)、以下22名(2句)、37名(1句)。

怙寂消息

(消息)

谷口喜作 82~83

(移転通知)

(消息)

風間直得 83

Gペン

(消息)

勇、喜作、 84~85

直得

維持会規定

(86)

六月三昧の日取り案内

(87)

河東碧梧桐、国又叢爾、河崎鬼骨、木下笑風、福田鋤雲、風間直得(各1句)。

雛の掌の会(三月廿八日 寒骨居 会者十名) (俳句8句) 24~25

河東碧梧桐、国又叢爾、大塚五六、水野柿園、竹田龍雄、松宮寒骨、松宮涼子、風間直得(各1句)。

入門者の手記 (評論) 風間直得 26~29

ロシアン、パレー(3) (演劇評) 大倉規矩 30~36

棧下雑記 (散文) 遠藤古原草 37~47

小品一篇 (散文) 蛭子屋勇 48~49

前号より (句評) 碧梧桐 50~51

前号正誤 (俳句3句) 51

三昧雑詠 (俳句28句) 52~74

河東碧梧桐(10句)、国又叢爾(3句)、柏木椰子樹(4句)、河

崎鬼骨(3句)、松宮寒骨、大塚五六、木下笑風(以上2句)、河

地古草郎、寺田啄味(以上4句)、水野柿園、竹田龍雄、遠矢瀉

丘、西津五春、井出台水、山村九十九、佐藤不黄、安藤十步老、

稻生三壺、小川醉陽、牧野秋風嶺、金子夜潮、林喬、玉越杜宇、

角忠三、渡部傘露、小野冬青、平井羊齒白、代田逸刀、池沢栗炊

居、今井六石、中西白浪、飯塚森語、松宮磨劍、井口紫水明(以

上3句)、風間直得(6句)、以下32名(2句)、39名(1句)。

草の芽集 (俳句9句) 75

松宮涼子(3句)、桜川波南女(2句)、成島ふみ子、岡舞子、山

村きよ子、山村照子(各1句)。

笹井竹の門を悼む (追悼文) 碧梧桐 76

地下水のある断面 (散文) 江田良雄 77~79

お祝ひ・哀悼・移転 (消息) 79

維持会規定 80

三昧維持会芳名録(第三回) 81

Gペン (消息) 古原草、麦 82~83

穂、直得 83

五月三昧の日取り案内 (84)

「三昧」規定 (84)

広告 (85~90)

三越呉服店、松屋呉服店、朝日印刷所、蕪村研究会叢書 第一

~第七。平安堂。

4号(大正14年6月1日発行) 85頁

○ (巻頭言) 碧梧桐 扉

目次 (1~2)

碧師之印象 (挿絵) 細木原青起 (3)

蕪村とは誰か(3) (研究) 河東碧梧桐 1~18

訂正 18

梅林寺の会(四月四日 出席7名) (俳句6句) 19

龍雄、柿園、九十九、鳥村、万禪子、直得(各1句)。

海紅堂俳三昧(第一夜 四月九日 出席七名) (俳句7句) 20

白映、高紫象外、大久保真敏、石塚碧郎、井口紫水郎、安田玉泉、高橋揺泉(以上2句)、泉大耕、木原南瑤、沮蹉雲、河野湖月光、代田逸刀、雋人、山村春王月、岩淵山与水、浦浦水、平井羊齒白、西村白蛉、青山野路塀、瀧浪竜雄、代情イハホ、高沢坡柳、清水源、藤崎芳比呂、野中馬之、品川巨夢、池水也、俵田篤子、風流軒晴天、神崎跨昆、神奈桃村、花井四石、山田喜静(以上1句)、風間直得(6句)。

卯月集

(俳句7句)

79

西村蘭女、松宮涼子(以上2句)、染川賤女(1句)、桜川波南女(2句)。

消息集

(消息)

80~82

上海より(大西喜一)、○(大友温)、飛驒高山より(代情イハホ)、出雲大東にて(竹内映紫楼)、長崎より(高比權清)、○(同人)、横浜にて(金子夜潮)、東京市外より(大塚五六)、市外千駄ヶ谷より(松宮涼子)、情寂消息(谷口喜作)。

維持会規定

83

維持会芳名録(第二回)

84

Gペン

(消息)

85~86

古原草、達二、直得

四月三昧の日記り案内

(87)

「三昧」規定

(87)

広告

(88~94)

平安堂、東武鉄道株式会社、島崎藤村『浅草だより』、『藤村詩

集』、『仏蘭西紀行』、『桜の寒の熟する時』、『新生』、『藤村創作選集』(春陽堂)、『現代小説全集』(全十五卷 新潮社)、『蕪村研究会叢書 第一編(第七編)』。

(表紙題字—碧梧桐、表紙図案及挿画—直得)

3号(大正14年5月1日発行)

83頁

○

(巻頭言)

碧梧桐

扉

目次

(1~2)

郊外スケッチ

(挿絵)

直得

(3)

蕪村とは誰か(2)

(研究)

河東碧梧桐

1~15

正誤

15

梅林寺の会(三月七日 六花居 会者十名)

(俳句9句)

16~17

河東碧梧桐、喜谷六花、谷口喜作、大塚五六、河崎鬼骨、水野柿園、宇佐美、西垣万禅子、風間直得(各1句)。

海紅堂俳三昧(第一夜 三月九日 会者七名)

(俳句6句)

18~19

河東碧梧桐、国又蕞爾、河崎鬼骨、水野柿園、竹田龍雄、風間直得(各1句)。

海紅堂俳三昧(第二夜 三月十日 会者八名)

(俳句7句)

20~21

河東碧梧桐、国又蕞爾、大塚五六、福田鋤雲、河崎鬼骨、柏木椰子樹、風間直得(各1句)。

海紅堂俳三昧(第三夜 三月十一日 会者七名)

(俳句6句)

22~23

海紅堂俳三昧(第三夜 三月十一日 会者七名)(俳句6句) 22~23

海紅堂俳三昧(第二夜 二月 (俳句10句)

18 ~ 19

八日 会者十二名)

河東碧梧桐、大塚五六、河崎鬼骨、水野柿園、松宮寒骨(以上1句)、風間直得(2句)。

河東碧梧桐、原鈴華、国又蕞爾、山口葉吉、木下笑風、河崎鬼

入門者の手記 (評論) 風間直得 30 ~ 32

骨、大塚五六、染川藍泉、井出台水、風間直得(各1句)。

ロシアン、パレー(2) (演劇評) 大倉規矩 33 ~ 38

海紅堂俳三昧(第三夜 二月 (俳句8句)

20 ~ 21

九日 会者九名)

硯に語る (散文) 谷口喜作 39 ~ 40

河東碧梧桐、花見達二、国又蕞爾、河崎鬼骨、大塚五六、綾木紅

張省度魚研銘 (硯銘) 40

潮、井出台水、風間直得(各1句)。

世々相 (台本) 木下笑風 41 ~ 46

梅林寺の会(二月十四日 六 (俳句10句)

22 ~ 23

花居 会者十二名)

前号より (句評) 碧梧桐 47 ~ 50

河東碧梧桐、喜谷六花、大塚五六、水野柿園、国又蕞爾、染川藍

ゲートの基督教観と科学― (寸言) ○ 50

泉、河崎鬼骨、宇佐美、渡部嫁が君、風間直得(各1句)。

(ストリントベルク青書より)― (句評) 黒田忠次郎 51 ~ 52

日暮里の会(二月十五日 藍 (俳句14句)

24 ~ 25

泉居 会者十五名)

青蘭居私考(2) (俳句178句) 53 ~ 78

河東碧梧桐、喜谷六花、黒田忠次郎、花見達二、遠矢瀉丘、井出

台水、大塚五六、河崎鬼骨、水野柿園、西垣万禪子、宇佐美、蛭

子屋勇、染川藍泉、風間直得(各1句)。

達二(5句)、原鈴華(4句)、黒田忠次郎、国又蕞爾(以上3句)、南晴星(4句)、河崎鬼骨、大塚五六、松宮寒骨(以上2句)、木下笑風(3句)、綾木紅潮(4句)、水野柿園、佐藤禾黄、

赤い実の会(二月廿一日 笑 (俳句10句)

26 ~ 27

風居 会者十四名)

塩田赤羽、岩部紫牛子、大西可長、石原蘇来、井出台水、渡部傘

河東碧梧桐、渋谷信敏、花見達二、井出台水、大塚五六、染川藍

露、荻原東天紅、玉越杜宇、三森垂泉、浜巖紅蘭、今井六石、高

泉、河崎鬼骨、柏木椰子樹、遠矢瀉丘、木下笑風(各1句)。

比羅清、飯塚森語、井上積、池沢栗炊居、若林黙涛(以上3句)、

雛の掌の会(二月廿八日 寒 (俳句7句)

28 ~ 29

骨居 会者六名)

曾田一劍子、宇佐美起朝、大島葎花、稻生三壺、河地古草郎、松宮磨劍、山岸里雨、土岐荏苒花、野明三光鳥、加藤花臥衣、林喬、藤崎岑音、広幡垂、金子夜潮、牧野秋風嶺、金子壁人、鎌手

更(3句)、安藤十步老(2句)、佐藤禾黄(3句)、中本怒堂(3句)、牧野秋風嶺(2句)、石原蘇来、木村未知(以上3句)、土岐荏苒花(2句)、岩部紫牛子(3句)、武田山亀、安田玉泉、伊藤五湖、今井六石、駒玉埜、荻原東天紅、葛城海潮音、有賀白陽子、飯塚雪工、長谷川兼太郎、玉越杜宇、稻垣三壺、森帆葉、池水也、河野湖月光、高橋揺泉、渡部傘露、中西白浪、加藤閑、清水画棟、高比羅清(以上2句)、寺田たくみ、西村悦の子、代田逸刀、飯泉白水、小林李坪、筏井四石、田中夢山楼、品川巨夢、代情イハホ、桶錢塘、大西可長、西村白蛉、波村連月、藤崎穹音(以上1句)、三森垂泉(2句)、宇佐美起朝、井口紫水明、伊藤東一路、北原叢泉兒、佐武草七、風流軒晴天(以上1句)、風間直得(6句)。

消息集

(消息)

69~101

京都にて(滝井孝作)、金沢工兵隊より(桶拳一)、雪が少い(中本怒堂)、飛騨高山より(代情イハホ)、出雲大東(映紫楼)、富山より(若林黙涛)、埼玉にて(小林李坪)、結城町にて(渡部嫁ケ君)、酒田にて(唯一郎、西水子)、信濃から(綾木紅潮)、成田ゆき車中にて(谷口喜作)、東京市外にて(岩部紫牛子)。

維持会規定

三昧維持会員芳名録(第一回)

Gペン

(消息)

直得

104

三月三昧の日取り案内

(105)

「三昧」規定

御報告

(106)

広告

三越呉服店、新栄社製本所、大江印刷株式会社、鈴木栄商店、カツフェー蛙、風間精愛舎印刷所、『蕪村研究会叢書 第一編 明和歳旦帖』、『蕪村研究会叢書 第二編 芦陰句選』、『蕪村研究会叢書 第三編 反古衾』、『蕪村研究会叢書 第四編 太祇句選』、『蕪村研究会叢書 第五編 蕪村小摺物 他』、『蕪村研究会叢書 第六編 太祇句選後編』、『蕪村研究会叢書 第七編 たまも集』。

(表紙題字—河東碧梧桐、表紙凶案—風間直得)

2号(大正14年4月1日発行)

86頁

○

(卷頭言)

碧梧桐

扉

目次

(1~2)

翅虫とる鶏

(挿絵)

風間直得

(3)

蕪村とは誰か(1)

(研究)

河東碧梧桐

1~15

海紅堂俳三昧(第一夜 二月)

(俳句8句)

16~17

七日 会者九名)

河東碧梧桐、木下笑風、原鈴華、河崎鬼骨、伊藤後槻、水野柿園、綾木紅潮、風間直得(各1句)。

パンゴ

オグ

梅林寺の会 (正月十日 六花居 会者五名) (俳句5句) 18 ~ 19

喜谷六花、河崎鬼骨、加藤羽双、水野柿園、風間直得 (各1句)。

日暮里の会 (正月十五日 藍泉居 会者十一名) (俳句8句) 20 ~ 21

河東碧梧桐、小沢碧童、蛭子屋勇、原鈴華、河崎鬼骨、西垣万禪子、水野柿園、風間直得 (各1句)。

赤い笑の会 (正月十七日 笑風居 会者八名)

河東碧梧桐、福地可一、河崎鬼骨、柏木椰子樹、木下笑風、風間直得 (各1句)。

海紅堂俳三昧 (第一夜 正月 (俳句8句) 24 ~ 25

廿一日 会者十一名)

河東碧梧桐、小沢碧童、木下笑風、遠矢瀉丘、西津五春、伊藤後槻、蛭子屋勇、風間直得 (各1句)。

海紅堂俳三昧 (第二夜 正月 (俳句7句) 26 ~ 27

廿二日 会者八名)

河東碧梧桐、染川藍泉、柏木椰子樹、西津五春、西津久江女、竹田竜雄、風間直得 (各1句)。

雛の掌の会 (正月廿四日 寒 (俳句8句) 28 ~ 29

骨居 会者十名)

河東碧梧桐、木下笑風、染川藍泉、南晴星、井出台水、大塚梧緑、松宮寒骨、風間直得 (各1句)。

生活の詩化 (評論) 風間直得 30 ~ 32

ロシアン、バレエ (演劇評) 大倉規矩 33 ~ 42

生のために (評論) 成田勇次郎 43 ~ 44

青蘭居私考 (俳句評) 黒田忠次郎 45 ~ 47

草をぬく (散文) 松宮寒骨 48 ~ 51

河東碧梧桐氏の印象 (印象記) 52 ~ 76

二タ昔の記憶 (土岐善麿)、○ (坂崎垣)、碧さんの第一印象 (福田正夫)、敵父、慈母、芸術家 (水木伸一)、親父 (黒田忠次郎)、私の見た碧梧桐 (花見達二)、師の後姿を拝して (綾木紅潮)、碧梧桐氏の印象 (遠矢瀉丘)、碧梧桐氏の印象 (塩田赤羽)、碧師の印象 (松宮寒骨)、碧梧桐氏の印象 (西野藍雨)、碧師の印象 (河崎鬼骨)、碧梧桐先生の印象 (浜名白香)、碧梧桐の印象 (安田玉泉)、碧梧桐氏の印象 (染川藍泉)、碧師の思ひ出 (高比羅清)、碧師の印象 (清野焦人)、碧梧桐師の印象 (大倉規矩)、思つたまゝ (井川敏麿)、無我公正、碧師の印象 (中西白浪)、碧梧桐先生 (風間直得)。

三昧雑詠 (俳句173句) 77 ~ 98

河東碧梧桐 (7句)、喜谷六花 (2句)、花見達二 (4句)、原鈴華 (3句)、南晴星 (3句)、井上積 (4句)、黒田忠次郎 (2句)

国又叢爾 (3句)、柏木椰子樹 (3句)、河崎鬼骨、兼崎地橙孫、水野柿園、加藤羽双、山内游魚 (以上2句)、綾木紅潮 (3句)、織田桑翠果 (3句)、井上台水、木下なみ女、桜川波南女、西村蘭女 (以上2句)、演巖紅蘭 (3句)、西垣万禪子 (2句)、矢野金地洋 (3句)、大塚梧緑 (2句)、木原南瑤、山村九十九、山岸里雨 (以上3句)、城島寒舟礼 (2句)、松宮磨剣 (3句)、英吉

「三昧」総目録(一)

栗田靖

雑誌解説

三昧 誌 俳句雑誌。大正十四年三月〜昭和七年六月、通巻八十七号。発行所東京三昧発行所。発行人河東碧梧桐、編集人風間直得。
 (大正十五年一月・11号〜昭和五年二月・60号 編集発行人河東碧梧桐。)
 碧梧桐の個人誌「碧」と風間直得が大正十三年「海紅」を脱退、同年五月発刊した「東京俳三昧稿」と合併して「三昧」となった。掲載記事のおもなものに、碧梧桐の「我等の立場」(二十四回)、「感情の律動的内容と前人の創作」(四十八回)があり、他に蕪村の研究や蕪村書簡の紹介がある。主な同人に松宮寒骨・木下笑風・喜谷六花・江島雨煙・小沢碧童ら。直得は第三リアリズムと称しルビ俳句を創案、碧梧桐もこれに同調したが、やがてその選を直得に譲った。昭和七年八月、直得はこれを「紀元」と改題、同年十月、碧梧桐は木下笑風らの「壬申帖」に「優退辞」を載せ俳壇から身をひく決意を明らかにした。したがって、「三昧」は大正末期から昭和初頭にかけての碧梧桐最後の舞台となった。

凡例

- 一、目録の記載の順序は上より表題、ジャンル別、筆者名、ページ数である。
- 一、表題は目次によらず本文の通りとすることを原則とした。題、署名等のないものには○印をもってこれにかえた。また、算用数字に変更したところもある。
- 一、内容をジャンル別に分け、俳句には句数も記入した。
- 一、蕪村の書簡の下に付した※はその書簡が『蕪村集』(古典俳文学大系12 集英社)に収められていることを示し数字は同集所収の書簡に付されている通し番号である。

1号 (大正14年3月1日発行) 「碧」改題	104 頁
「三昧」第一号のはじめに	(巻頭言) 碧梧桐 扉
目次	(1~2)
マイル	(カット) ○ 目次裏
二十年間の迷妄	(評論) 河東碧梧桐 1~16
○	(挿絵) ビンセント 17